

## 都内の中学生が神崎で田植え体験

5月1日、古原地先の椿一二さんの水田に都内の中学生約160人が田植え体験に訪れました。

農家の方が苗の植え方を指導した後、いざ田植え開始。はだしで田んぼに入り、苗を植える貴重な体験に生徒たちは大きな歓声をあげ、「将来は農家になりたい」と言う生徒もいました。この体験をきっかけに将来神崎町で農家になる生徒が出て来てくれると嬉しいですね。



初めて素足で田んぼの泥を感じ、歓声が上がります



実際に道路を渡り、交通ルールを学びます

## 台言葉は『ちょっと止まって、みぎ、ひだり、みぎ』

児童に交通ルールの大切さの認識を高めてもらおうと、神崎小(4月17日)、米沢小(4月22日)で交通安全教室が開かれました。

香取交通安全協会神崎支部の方々の指導のもと、安全な歩行の仕方や、校庭に道路や横断歩道を白線で描き、各自が持参した自転車を利用して実際に正しい自転車の乗り方を学びました。

## 篠田安之氏に瑞宝単光章

篠田安之氏(神崎本宿)が瑞宝単光章を受章されました。

篠田氏は昭和41年から平成17年に至まで39年間統計調査員として従事し、その間8回の国勢調査をはじめ、農林業センサスやその他各種調査など、調査回数は計73回にも及びます。また篠田氏は調査客体と調査員の信頼関係を大切に、正確かつ適正な調査を行い、この度はそれらの功績が称えられ受章となりました。

篠田氏は「この度の受章は皆さんのご支援のおかげです。これからもこの榮譽に恥じることはないよう精進していきたいです。」と話されました。

受章本当におめでとうございませう。



## 千葉勝彌氏に瑞宝双光章

千葉勝彌氏(神崎本宿)が瑞宝双光章を受章されました。

千葉氏は昭和37年から平成13年までの39年間千葉県警に勤務し、千葉中央署や佐原署、木更津署、柏署、成田署、茂原署、県警本部等に勤めました。最後は銚子署に勤務し、特に産業廃棄物不法投棄の取締りなどにご尽力され、住民の声を大切に、住民の目線にたった対応を常に心がけ業務を行い、この度はそれらの功績が認められ、受章となりました。

受章にあたっては、「この度の受章は身に余る光栄です。今後も日々の積み重ねを大切に、更に精進していきたいです。」と話されました。

この度は受章おめでとうございませう。

